機能ID	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
0100718	3.2.1.	3		各種調査の調査結果を管理（設定・保持・修正）できること。 ＜各種調査＞ 【対象：納税義務者】 ・税務署へ連絡が必要な被扶養者等に関する調査	標準オプション機能	
0100719	3.2.1.	3		各種調査の調査結果を管理（設定・保持・修正）できること。 ＜各種調査＞ 【対象：納税義務者】 ・寡婦の事由等に関する確認のための調査	標準オプション機能	
0100423	3.2.3.			寡婦・ひとり親の適用条件に合致しない対象のうち、死別・離別の状況等の戸籍情報の確認が必要なものを抽出し、調査リストを出力できること。	標準オプション機能	
0100424	3.2.4.	1		給与支払報告書に就職日、退職日が記載されているものについて、就職日、退職日及び給与収入額を指定し、抽出ができること。	標準オプション機能	
0100425	3.2.4.	2		給与支払報告書に就職日、退職日が記載されている該当者に対して、調査書を出力できること。	標準オプション機能	
	3.3. 減免・免除処理					
0100426	3.3.1.		減免・免除情報管理	減免の許可を決定した事実を管理（設定・保持・修正）できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100720	3.3.15			森林環境税の納税義務者からの免除申請に基づく、免除の許可を決定した事実を管理（設定・保持・修正）できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100427	3.3.2.			減免の区分を管理（設定・保持・修正）できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100692	3.3.16			森林環境税の免除に該当する場合、免除事由について管理できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100428	3.3.3.			減免・免除決定後に更正処理があった対象の抽出ができること。	標準オプション機能	
0100429	3.3.4.	1	減免・免除額入力	所得割・均等割（市区町村民税、都道府県民税別）の減免額を個別入力できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100430	3.3.4.	2		所得割・均等割（市区町村民税、都道府県民税別）の減免額を一括入力できること。	標準オプション機能	
0100693	3.3.4.	3		森林環境税の免除額を個別入力できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100694	3.3.4.	4		森林環境税の免除額を一括入力できること。	標準オプション機能	
0100431	3.3.6.			全体の減免額や減免割合等を入力することで自動で市区町村民税・都道府県民税の減免額が計算できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100432	3.3.7.			減免の区分ごとに減免割合を管理（設定・保持・修正）できること。	標準オプション機能	
0100433	3.3.8.			減免区分ごとの減免割合に応じて、減免額を計算できること。	標準オプション機能	
0100434	3.3.9.	1		減免額を手入力し、手入力した値で減免処理ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100435	3.3.9.	2		減免額の手入力は、徴収区分及び期別ごとに個別入力できること。	標準オプション機能	
0100695	3.3.9.	3		森林環境税の免除額を手入力し、手入力した値で免除処理ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100696	3.3.9.	4		森林環境税の免除額の手入力は、徴収区分及び期別ごとに個別入力できること。	標準オプション機能	
0100436	3.3.10			減免前所得割額を端数切捨て前で保持できること。減免後端数が生じる場合は、所得割として端数保持できること。	実装必須機能	令和８年４月１日